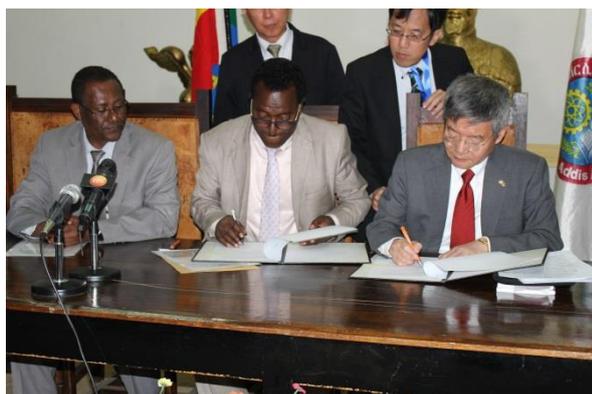


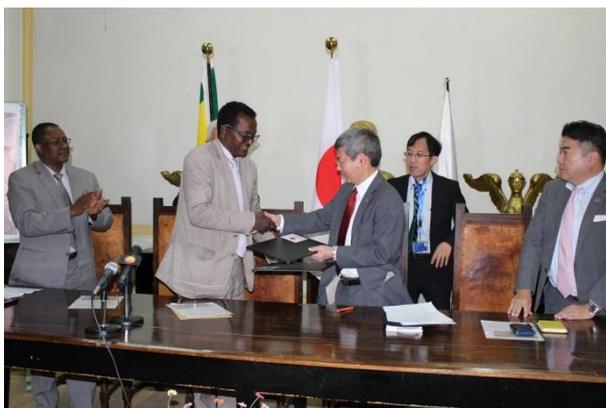
## アジスアベバ大学ラス・マコウネン・ホールの改修に関する 日本の文化無償資金協力

12月11日、松永大使は、アハメッド・アジスアベバ大学エチオピア研究所（IES）所長とラス・マコウネン・ホールの改修に関する文化無償資金協力に関する贈与契約書に署名しました。この無償資金協力は、ハイレセラシエ皇帝の宮殿であった歴史的な由緒あるゲンネット・ルウル・パレス内にあるIESのラス・マコウネン・ホールの改修を目的としています。署名式にはジャイル・ウメール・アジスアベバ大学副学長が立ち会いました。

85,679米ドル（約240万ブル）の文化無償資金は、多目的ホールとして機能を維持しつつラス・マコウネン・ホールの文化的・歴史的な価値を保持しながら損害箇所を改修し、内装を修復し、新たな設備を設置するために利用されます。



贈与契約書に署名する松永大使と  
アハメッド IES 所長



贈与契約を交換する松永大使と  
アハメッド IES 所長